

中川貴雄の Key-Note 講座
「脊柱モーション・パルペーション」を読み解く
(8)

第1回 腰椎MP (1/3)
腹臥位腰椎モーション・パルペーション

中川貴雄 D.C.

Key-Note

腰椎は
検査とテクニックはおもしろいが
臨床には使いにくい
しかし、

今日の予定

腹臥位腰椎モーション・パルペーション

1. 腰椎治療
2. 腰椎検査の順序
3. 腹臥位腰椎スタティック・パルペーション
4. 腹臥位腰椎モーション・パルペーション
 1. 前方モーション・パルペーション
 2. 回旋モーション・パルペーション
 3. 側屈モーション・パルペーション
5. 腰椎検査で注意すべきこと
6. 腰椎治療

腰部の治療

1. 仙腸関節、腰椎、胸椎、頸椎治療のルーティンとして
2. 腰痛
3. 椎間板ヘルニア
4. 脊椎分離症/すべり症
5. 椎間関節症候群
6. 脊柱管狭窄症
7. 腸腰靭帯症候群
8. 脊柱側彎症の治療の一部
9. 下肢障害の治療： 股関節、膝関節、足関節
10. 内臓機能障害
11. 腰部筋のリラクゼーション
12. 腰部可動域の改善

腰部の視診と触診

患者の症状と視診をつき合わせる

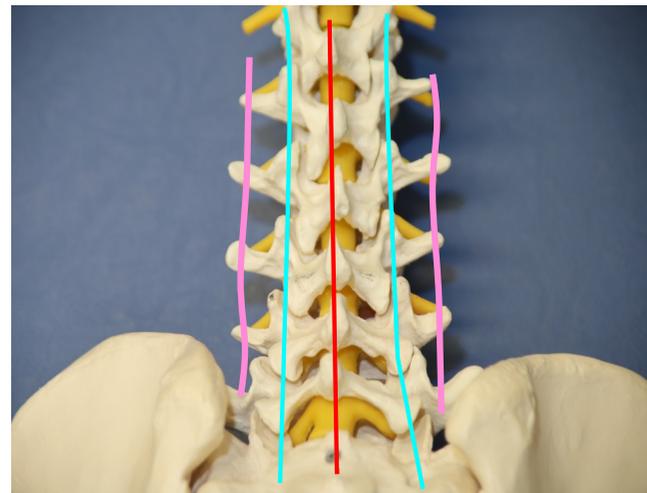
腰部全体の視診と触診

- 腰椎全体の棘突起触診
 1. 側彎方向
 2. 後方変位：腰部の後彎、棘突起の突出
 3. 前方変位：腰部の反り、棘突起部の陥凹
- 腰部筋の左右差
 1. 腰部筋の盛り上がり側、陥凹側
- 腰部全体と患部の関連
 1. 圧痛、筋緊張、側彎
 2. 遠隔患部と腰椎の関連性を考える
- 可動域の差：
 1. 回旋、側屈、前屈、伸展

Key-Note

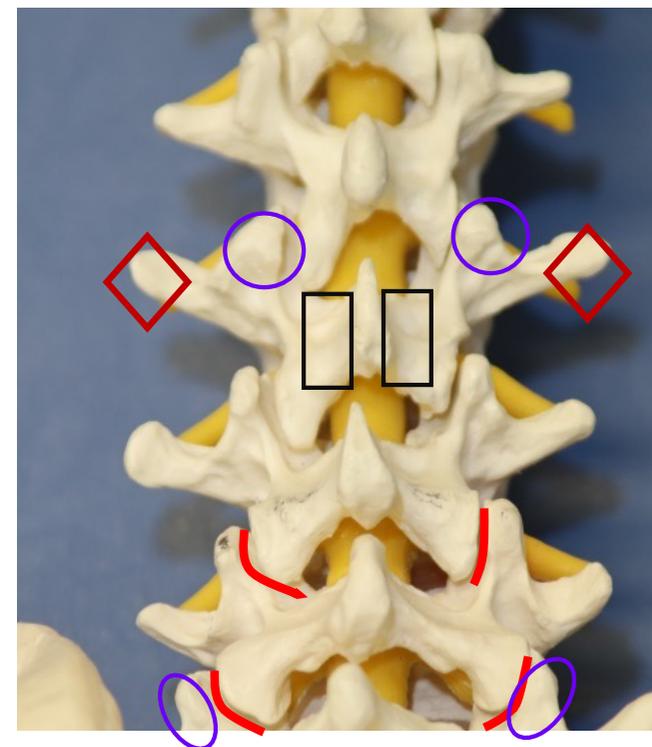
腰椎触診は
棘突起や乳頭突起だけではなく
椎弓板や下関節突起もできる

腰椎全体の触診



- 乳頭突起
- 椎弓板
- ◇ 横突起
- ┌ 椎間関節

腰椎
触診部位



Key-Note

腰椎治療

失敗しないコツは

回旋変位は**乳頭突起**で確定する

椎弓板でも下関節突起でもよいが、棘突起は使わない

Key-Note

腰椎で

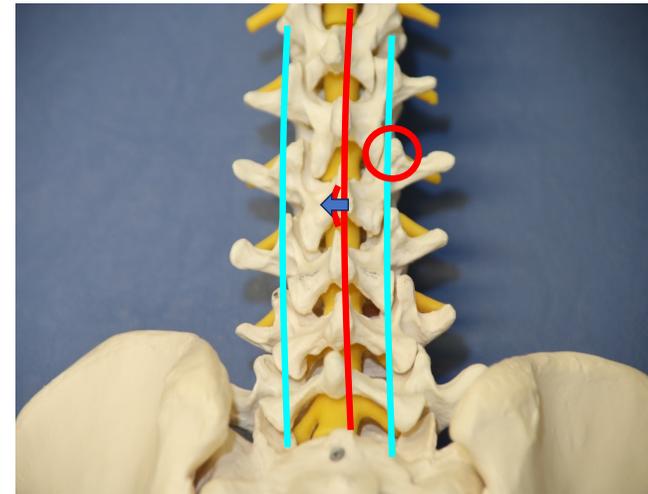
棘突起がズれている側に

乳頭突起の後方変位や

腰部筋の膨隆があるときは

要注意！

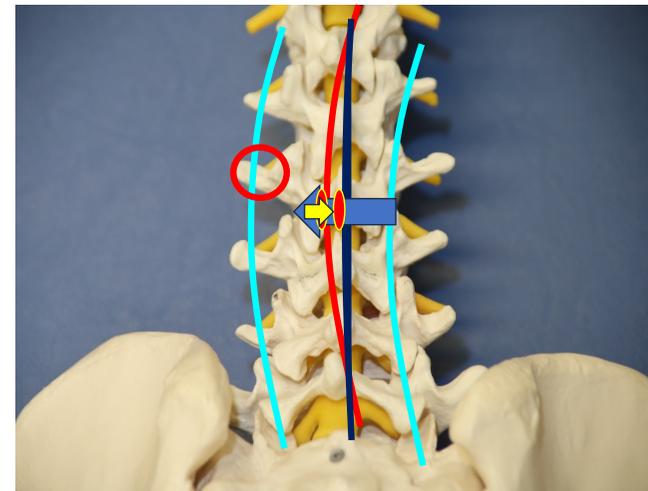
腰椎全体のずれと椎骨のずれ (1)



棘突起が
回旋しているとしたら
乳頭突起はどうか変化するか

棘突起が左方変位なら
右乳頭突起が後方に移動

腰椎全体のずれと椎骨のずれ (2)



椎骨全体が
右屈してから
棘突起が右に回旋すると

棘突起が
中央より左側にあるのに
乳頭突起も左後方変位
になる

何を検査するか

腰椎のズレを立体的に検査する。

- 前後、回旋、側屈

- 後方変位：後方に飛び出している棘突起 **P**
- 回旋変位：後方変位の回旋 **R/L**
 - 右回旋変位、左回旋変位
- 側屈変位：腰椎の横方向の傾き **S/I**
 - 右/左下方変位
- 前方変位 **A**

腰椎の スタティック・パルペーション モーション・パルペーション

他の脊柱モーション・パルペーションとの 相違点

オステオパシーの可動性検査

- 一方向ごとの可動性制限を検査し、その方向ごとに治療を行う

他のカイロプラクティックのモーション・パルペーションとの 相違点

- 一方向ごとのフィクセーションを検査し、その方向ごとに治療を行う

ガンステッド

- フィクセーションのある腰椎を検査し、X線検査で詳細を検査し、治療を行う

中川貴雄のモーション・パルペーション

- 3方向のフィクセーションを検査し、それを一度で治療する。各方向ごとでもよい

個々の腰椎のフィクセーションを見つける前に

1. 患者の主訴と症状を確認する
2. 胸椎・腰椎全体の大まかなズレ（側彎、後彎/前彎、回旋）を確認し、症状との関係を考える
3. 背部筋の緊張と症状を考える
4. 患者の症状を軽減するために、脊柱のどの椎骨を治療すべきか考える

腰椎スタティック・パルペーションと 腰椎モーション・パルペーションの順序

治療部位を見つけるために

1. まず、スタティック・パルペーションを行い、大まかな腰椎のズレを見つける
2. スタティック・パルペーションで腰椎の後方変位を見つける

その後方変位を中心として、前方モーション・パルペーションを行う

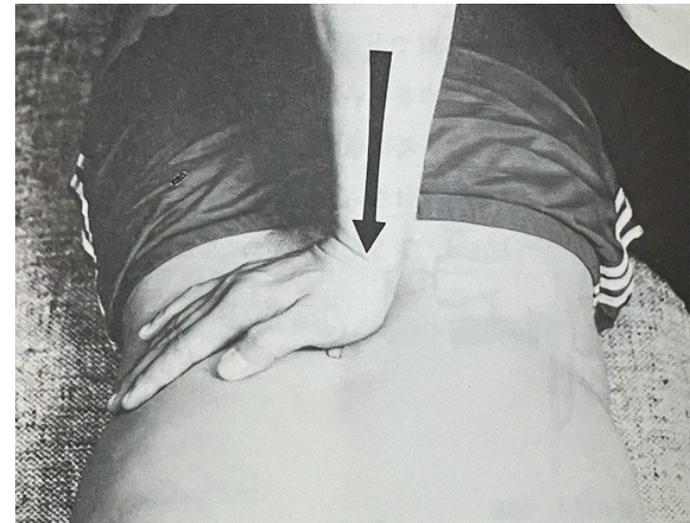
1. 最も前方へ硬く感じるフィクセーション **(P)** を見つける
2. そのPの回旋フィクセーションを見つめる **(R/L)**
3. そのPの側屈フィクセーションを見つめる **(S/I)**

まず
腰椎の
後方変位
後方フィクセーション

腰椎触診の難しさ

1. 女性の腰椎過前彎
2. 老人の腰椎後彎
3. L5
4. 脊椎分離症/すべり症の鑑別
5. 腰椎椎間板ヘルニアの鑑別（臨床上のヘルニア）
6. 腰椎棘突起がズれている側に腰椎が後方に飛び出していることが多い
 1. 隠れPRI/PLI（後上方変位）
 2. 腰椎が外方に移動してから、移動した側に回旋する

前方モーション・パルペーション



脊柱全体の後方変位検査

- Pを見つける (P: Posterior 後方変位)
- 腹臥位で行う
- 各椎骨の後方変位を見つけるために行う
- 胸椎・腰椎棘突起を前方に押し、前方へ動かない椎骨を探す



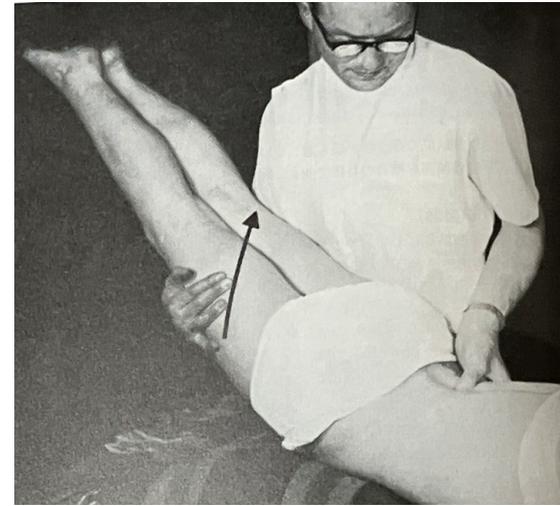
Key-Note

他の文献の

臥位 腰椎モーション・パルペーションは

疲れる

前方モーション・パルペーション



Sttodard DO

腰椎モーション・パルペーションを長く効果的に使うために

- 身体に負担のない検査であること
- わかりやすい検査であること
- 正確に後方フィクセーションがわかる検査であること
- 安全な検査であること
- 最小の力で行う検査であること

「中川貴雄のモーション・パルペーション」では リスティングを使う

長所

- リスティングを一目見ればその椎骨のサブラクセーションがどのようなものか理解できる
- 椎骨サブラクセーションが、3Dで把握できる
- 他の徒手療法にはないシステム
- 後方、回旋、側屈の問題を一度に治療できる

短所

- 理解するまでにしばらくかかる
- 3方向のサブラクセーションを治療する方をマスターしなければならない

リスティングの略語

フル・スパイン・リスティング (棘突起)

- 後方: **P** (Posterior 後方)
- 右/左: **R** (Right 右) **L** (Left 左)
- 上方/下方: **S** (Superior 上方) **I** (Inferior 下方)

ディバシファイド・リスティング (横突起)

- 後方: **P** (Posterior 後方)
- 右/左: **R** (Right 右) **L** (Left 左)
- 上方/下方: **S** (Superior 上方) **I** (Inferior 下方)

カイロプラクティックの リスティング方式

パーマー/ガンステッド方式

- フル・スパイン・リスティング
 - 後方変位は、棘突起を基点とする (**P**)
 - 回旋: 棘突起が動いた方向が**R**であり、**L**である
 - 側屈: 棘突起が動いた側の側屈変位が (**S**あるいは**I**)

ディバシファイド方式

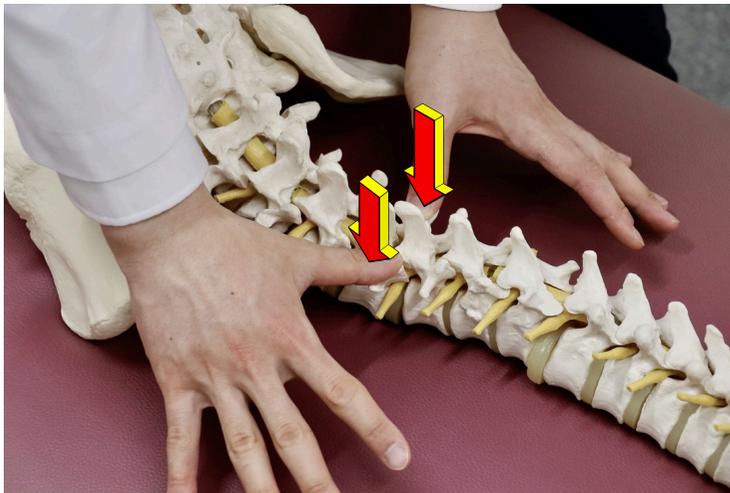
- ディバシファイド・リスティング
 - 後方変位は、横突起 (椎体) を基点とする (**P**)
 - 回旋: 横突起の後方変位側が**R**であり、**L**である
 - 側屈: 横突起の後方変位側の側屈変位が (**S**あるいは**I**)

次に
その腰椎の
回旋変位
回旋フィクセーション

Key-Note

腰椎の腹臥位回旋検査は
両乳頭突起を前方に押し
後方にある方が
後方フィクセーション

2. 乳頭突起を使った回旋検査 胸椎では横突起



500 g 程度の押圧

2. 乳頭突起を使った回旋検査 胸椎では横突起

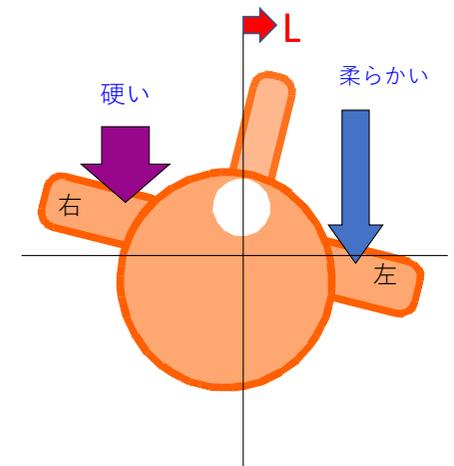
P.135



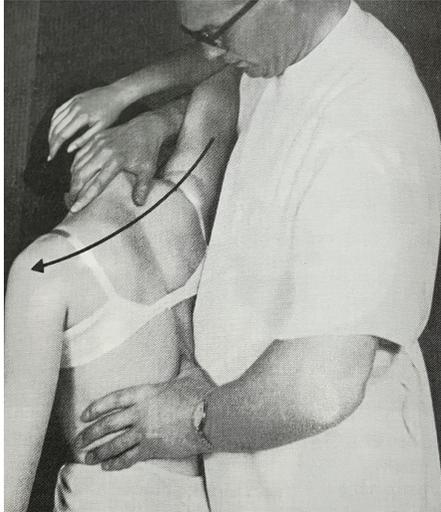
500 g 程度の押圧

右回旋変位（乳頭突起コンタクト）

- 右乳頭突起を後方から前方に押す → 抵抗
- 左乳頭突起を後方から前方に押す → 可動性あり
- 右後方変位
- F: PL



回旋モーション・パルペーション



オステオパシー

Stoddard
Rotation Mobility test

Key-Note

他の文献の
腰椎モーション・パルペーションには

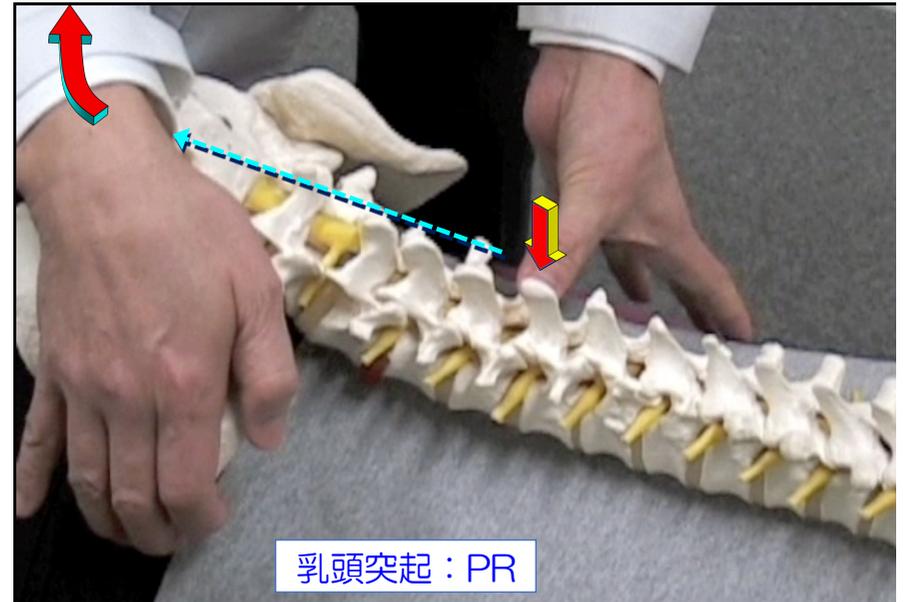
腹臥位検査が少ない

腰椎モビリゼーション



乳頭突起コンタクト：PR

腰椎回旋モビリゼーション



乳頭突起：PR

最期に
その腰椎の
側屈変位
上方/下方フィクセーション

Key-Note

側屈モーション・パルペーションは
乳頭突起か下関節突起を上方に押し
下に下がっている方が
下方フィクセーション (I)
上に上がっている方が
上方フィクセーション (S)

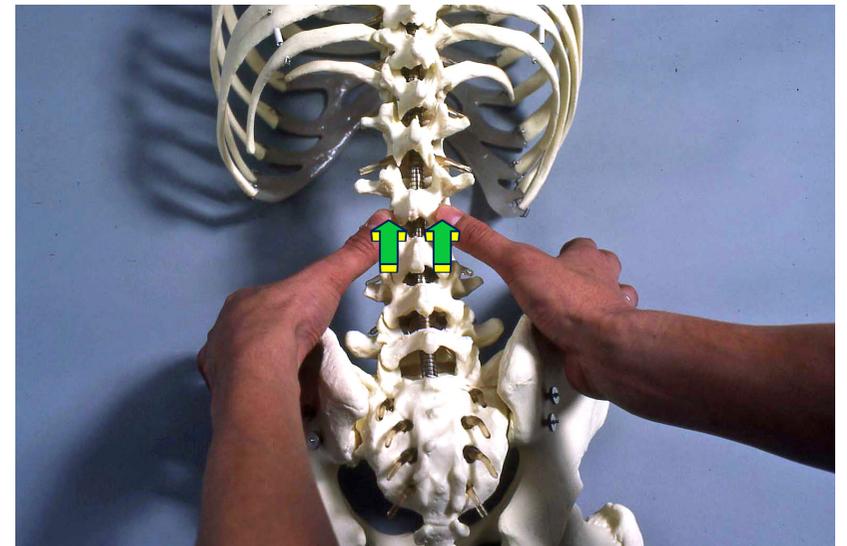
側屈モーション・パルペーション



腰椎の下方変位を見つける

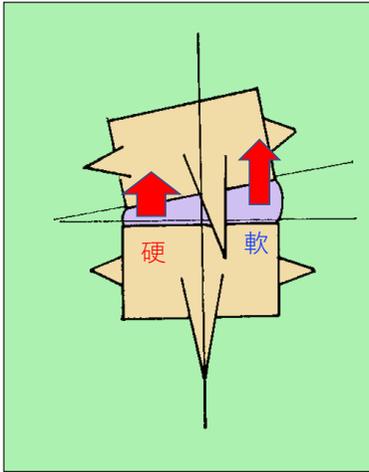
P.141

側屈モーション・パルペーション (乳頭突起コンタクト)

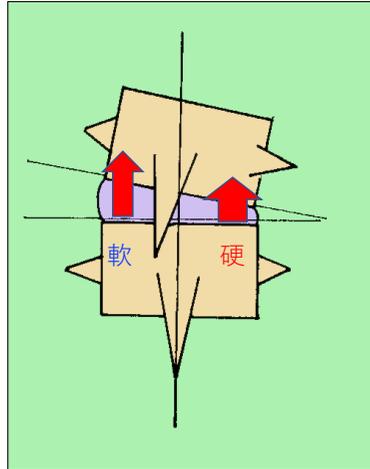


側屈モーショング・パルペーション

PRS (LPI)



PLS (RPI)



下方変位は硬い
上方変位は軟らかい

側屈モーショング・パルペーション



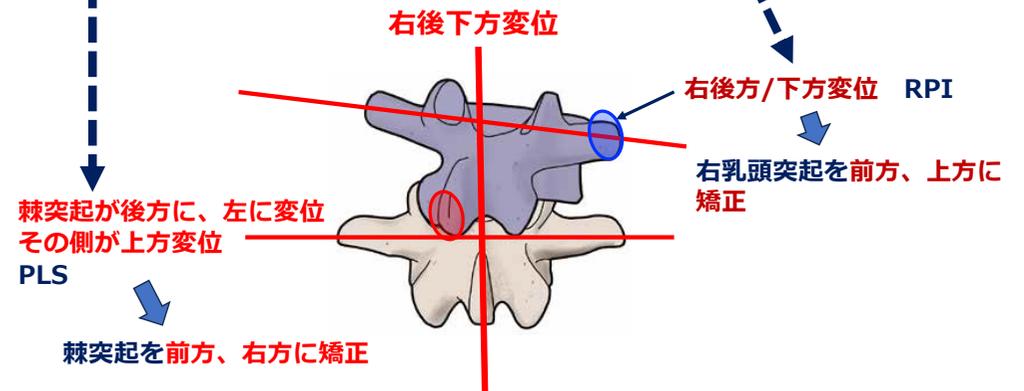
Key-Note

他の
臥位 腰椎モーショング・パルペーションは

疲れる

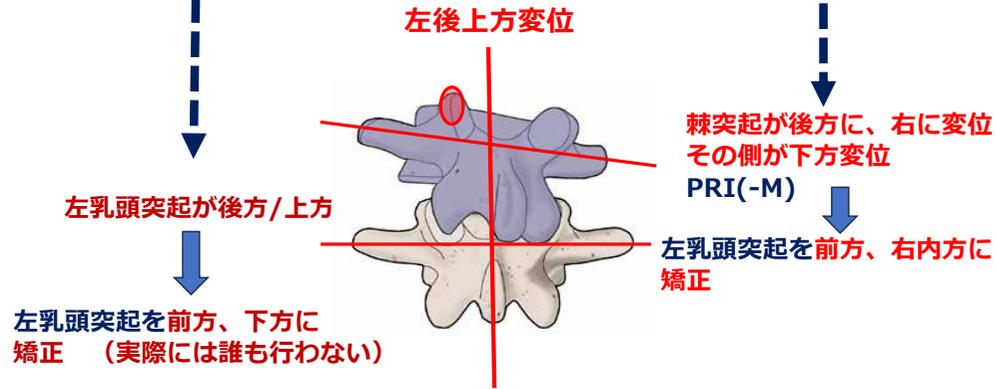
フル・スパイン・リスティング
PLS

ディバシファイド・リスティング
RPI

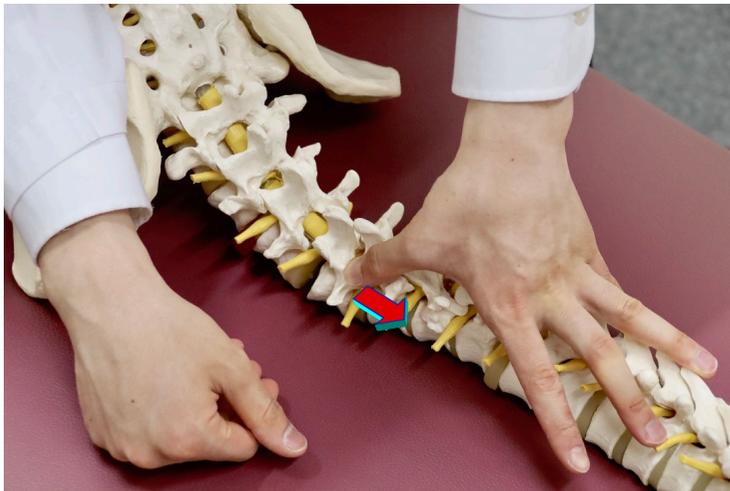


フル・スパイン・リスティング PRI(-M)

ディバシファイド・リスティング LPS



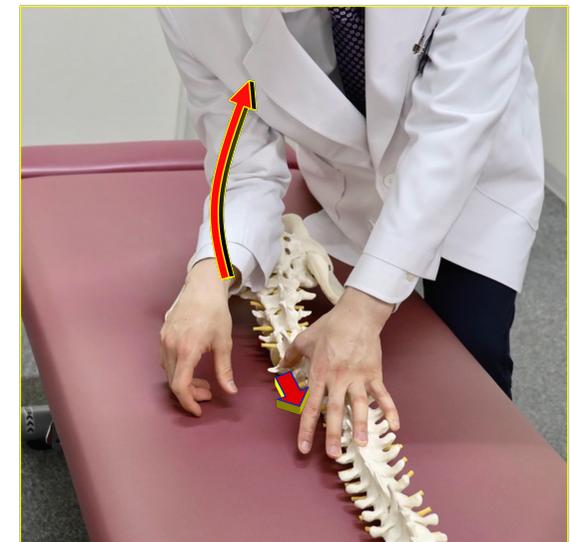
上方モビリゼーション コンタクト



側屈モーション・パルペーション



上方モビリゼーション



2024年度 モーション・パルペーション勉強会のお知らせ

勉強会会場

- 東京：
 - イシカワBLD 5階セミナールーム
 - 東京都千代田区九段南2-5-5
- 大阪：
 - 新大阪丸ビル新館
 - 大阪市東淀川区西中島1-18-5
- 問い合わせ、申込
 - TEL 06-6358-1991
 - FAX 06-6358-1991
 - E-MAIL info@mpsg.jp
 - ホームページ <http://www.mpsg.jp>

コース

- **ベーシック1** (10回) 東京、大阪
MP総論、臥位MP
- **ベーシック2** (各月5回) 大阪
坐位MP
- **アドバンス2** (各月5回) 大阪
首の痛み、胸郭出口症候群
- 受講料
 - ベーシック1 130,000円
 - ベーシック2 120,000円
 - アドバンス2 120,000円

次回の予定

腰椎の モーション・パルペーションと治療

日時：9月12日,19日(火)
19:30~21:00